

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
人的資源管理論	浅野 和也	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	人(人材)の存在を考えない企業経営はありません。どのような人材を確保し育てていくかは企業の命運を左右します。同時に、企業の思いばかりが先行すると、従業員のモチベーションは低下し企業の持ち味も失われてしまいます。本講義では、日本企業の人材育成とその管理の方法を考察します。あわせて、その施策は働く側にどのような影響を及ぼすか、そして日本企業での働き方・働かせ方の問題を考えつつ、生活や社会への課題も考察します。						
到達目標	日本企業における人材育成の特徴について系統立てて理解・説明できること、日本企業が抱える労働問題について政策の内容をふまえて問題点を抽出し解決策への道筋を理解・説明できることを目標とします。						
回	学習内容						
1	ガイダンス-授業の進め方						
2	企業経営と人材育成						
3	雇用管理1:雇用慣行と採用の流れ						
4	雇用管理2:組織設計と職務設計、配置						
5	人事制度1:職能資格制度						
6	人事制度2:人事考課(査定)						
7	賃金管理1:賃金体系と項目						
8	賃金管理2:賃金額と決まり方						
9	労働時間管理1:労働時間の長さや制度						
10	労働時間管理2:長さではない働き方の展開						
11	能力開発1:新入社員教育、自己啓発						
12	能力開発2:異動と成長						
13	雇用の多様化						
14	労使関係と労働組合						
15	総括:課題解決への道筋						
予習内容 復習内容	予習:講義中に示すキーワードについて調べておく。 復習:予習したことをふまえてプリントと講義内容についてまとめる。						
教科書	プリント教材を配布、テキストは指定しません。参考文献は必要に応じて紹介します。						
成績評価	最終レポート:50%、講義内での課題レポート:30%、平常評価(コメントシート):20%						
実務経験							
その他 特記事項	一部分の考察ではなく、毎回の積み重ねによる論理的考察が非常に重要ですので欠席過多に注意してください。 新聞、ビジネス雑誌、テレビ・ネット等のニュース報道からの情報収集を心がけてください。						